

ーラベンダー



(東京理科大学薬草園)

2017.10.14 撮影



(山形県実家)

2017.11.3 撮影

学名: *Lavandula angustifolia*

科: Labiatae (シソ科)

属: *Lavandula* (ラバントウ属)

生薬名: 薰衣草 (クニイソウ)

原産地: 地中海沿岸

適作地: 寒耐性、多湿に弱い

成分: 精油 (linalyl acetate, linalool, α -pinene, humulene, caryophyllene)

作用: 弛緩、血圧降下、神経系強化、抗菌、ストレス状況下での心理負的担の軽減

用途: ラベンダー芳香による消臭、抗菌、リラックス効果に利用

毒性: 細胞毒性 (in vitro での免疫細胞の増殖抑制作用あり)

製品: 現在精油成分のほとんどが人工合成

その他: 日本では北海道富良野でのラベンダー栽培が有名 (観光地)

参考文献

<http://ci.nii.ac.jp/naid/500000156982>

<http://abe-journal.org/issues/2016/10/14/204>

2017.11.14 4YM SF